情報教育コーティネーター通信

柏崎市教育情報支援システム http://kedu.kenet.ed.jp/

第 24 号 2005/4/26 発行 情報教育コーディネーター 田村 実 柏崎市立教育センター TEL 23-4591 FAX 23-4610 tamura@itec-map.co.jp

| 今号のコンテンツ | | |
|--------------|------------------------------|--|
| 特集 | 平成17年度の情報関連研修講座について | |
| セキュリティ通信 | セキュリティホール情報他 | |
| 教育情報支援システム通信 | 新規教材等の紹介、合併にともなうアカウントの変更について | |
| | 支援システムの概要 | |

特集 < 平成 17 年度の情報関連研修講座について >

1 . 平成 17 年度の情報関連研修講座のご案内

昨年度から情報関連の研修については、教育センターで行う研修を中心に展開させていただいております。今年度は、昨年度策定した「総合的な学習 柏崎アクションプラン」で定義された「教員の目標スキルと対応する講習会」に沿う形に講座構成と内容を見直しました。現段階で42講座44回の研修講座を設定させていただきました。基本的な方針は以下のとおりです。



平成15年度までは、学校に訪問して行う研修と TT 支援を中心に展開しておりましたが、今年度は昨年度同様、教育センターで行う研修と、学校に訪問する TT 支援を中心として展開します。

教育センターで行う研修については、(従来から実施している)教職員専門研修講座と一緒にご案内させていただきます。

教育センターで行う研修以外に、学校からの要請により訪問研修やTT等の各種支援を行わせていただきます。5月上旬に希望調査のご案内を配布させていただく予定ですが(お急ぎの場合は直接ご連絡ください)、夏期休業期間については特定の日に希望が集中し調整が困難であるため、希望日として設定することを控えていただくようお願いします。また、訪問支援をご希望の場合は、教育センターの研修日程をご覧いただき、情報関係の研修が設定されていない日時でお願いします。

総合的な学習の時間やクラブ活動、PTA 活動などの支援の他、情報教育の指導計画の作成、研究紀要のまとめなどに対するサポートも可能ですのでお気軽にご相談ください。

通常の研修は $15:00 \sim 17:00$ の 2 時間(内容により一部の研修は異なります)を基本としていますが、 夏期休業期間等に設定している講座は $3 \sim 4$ 時間とることにより、通常よりゆっくり進めることができるようにしています。

2.「柏崎アクションプラン 情報プラン について

情報社会に生きる児童生徒には、氾濫する情報の中から適切な情報を選択して活用する能力と、情報モラルを意識し自ら主体的に判断する力が求められています。しかし現状では学校間やクラス間における取り組みやつながりの欠如が見受けられ、「何をどこまで指導したらよいのか」といった疑問を抱えている教員が多いことも事実です。そこで、平成 16 年度の活動として小中学校の先生方とともに情報教育の目安となるカリキュラム作りに取り組んできました。従来の操作スキル習得のカリキュラムではなく、情報教育が本来目指している目標を具体的な項目として構成したものです。

情報活用能力の育成は、特定の教科や活動の中だけで実現することはできません。具体的な小さな目標をあらゆる教科や活動の中にちりばめるとともに、そこでは扱いきれない部分を「総合的な学習の時間」の

中で意識的に取り組んでいく必要があります。

作成したカリキュラムは児童生徒にどのような力を身に付けさせたらよいかを、4レベルの発達段階に分け、内容の深さとつながりを意識して構成しています。各学校では年度当初の計画に加えて、夏期休業期間などに学習活動のチェックポイントを設け、このカリキュラムをチェックシート代わりとしてそれまでの取り組みを振り返り、漏れている項目を以降の学習活動の中でどのように位置付けるかを確認する場としてもらいたいと思います。これは教員個々の取り組みで網羅できるものではありませんので、学年や学校の取り組みとして扱うことが重要です。

今年度は情報関連の研修講座をこのアクションプランとリンクする形で構成させていただきました。また、カリキュラムと連携した指導資料の作成にも取り組んでいく予定です。

3.どの研修に参加したらよいか

たくさんある講座のどれに参加したらよいかは、4/19 に行われた「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 総会」で配布した「教職員専門研修講座一覧」とともに、教育情報支援システムの教材データベースに「アクションプラン情報教育プラン.pdf」として登録してあるドキュメントの「教員の目標スキルと対応する講習会」の表を参考に、自分に不足しているスキルを確認していただき、対応する講習会を受講するようにしてください。

情報教育カリキュラム

各学年段階において、 児童生徒にどのような 力を身につけさせるべ きか。



教職員の目標スキル

そのために必要な 教職員のスキルは。



研修計画

スキル習得を支援する ためにどのような研修 を用意したらよいか。

< セキュリティ通信 >

セキュリティホール情報

4/13 付けで以下のセキュリティホールについての情報が公開されました。最大深刻度「緊急」のものもありますので、Update が済んでいないようでしたら、至急 WindowsUpdate を実施していただくようお願いします。また、Office に対する更新も含まれていますので、できるだけ OfficeUpdate も実施してください。

(1)MS05-016: Windows の重要な更新(重要)

Windows シェルの脆弱性により、リモートでコードが実行される (893086)

対象: Windows 98.98 SE.ME. 2000. XP. 2003 Server

(2)MS05-017: Windows の重要な更新(重要)

メッセージ キューの脆弱性により、コードが実行される (892944)

対象: Windows98,98SE,ME,2000,XP

(3) MS05-018: Windows の重要な更新(重要)

Windows Kernel の脆弱性により、特権の昇格およびサービス拒否がおこる (890859)

対象: Windows98,98SE,ME,2000,XP,2003Server

(4) MS05-019: Windows の重要な更新(緊急)

TCP/IP の脆弱性により、リモートでコードが実行され、サービス拒否が起こる (893066)

対象: Windows98,98SE,ME,2000,XP,2003Server

(5)MS05-020: Internet Explorer の重要な更新(緊急)

Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (890923)

対象:Internet Explorer 5.01,5,5,6

(6) MS05-022: MSN Messenger の重要な更新(緊急)

MSN Messenger の脆弱性により、リモートでコードが実行される (896597)

対象:MSN Messenger 6.2

(7)MS05-023: Word の重要な更新(緊急)

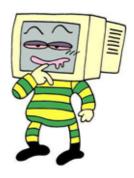
Microsoft Word の脆弱性により、リモートでコードが実行される (890169)

対象: Word2000,2002,2003、注: OfficeUpdate により適用

その他

このところ秋田県の自治体や東京の病院など、ファイル交換ソフト「Winny」を通じて広まるウィルスによる個人情報漏洩の事件が立て続けに起こっており、静岡県では小中学校や教育委員会が廃棄した PC から個人情報が盗まれるという事件も発生しています。

個人情報を扱うことのある PC では「Winny」のようなファイル交換ソフトは絶対に使用しないこと、PC や記録メディア(CD や FD など)の廃棄時にはハードディスクやメディアの物理的な破壊か、もしくはソフトウェアを使用した確実な消去を心がける必要があります。



<教育情報支援システム通信>

こんな情報が登録されています

·教材データベース

| H17 教職員専門研修講座 一覧 | 平成17年度の教育センターにおける教職員専門研修講座の一覧です。 |
|-----------------------------|---|
| 総合的な学習の時間 - 柏崎アクションプラン - | 総合的な学習の時間「柏崎アクションプラン」として作成された資料を PDF 化したもの。 |
| アクションプラン - 情報教育プラン - | 総合的な学習の時間「柏崎アクションプラン」として作成された資料の情報教育プラン部分を抜粋したものです。 |
| 給食費徴収簿サンプル | クラスごとの給食費徴収簿の集計を行う Excel ワークシートです。 |

・その他

| H17 教育方針 | 平成17年度教育方針をPDF化したもの。 |
|---------------|----------------------|
| (トップページからリンク) | |

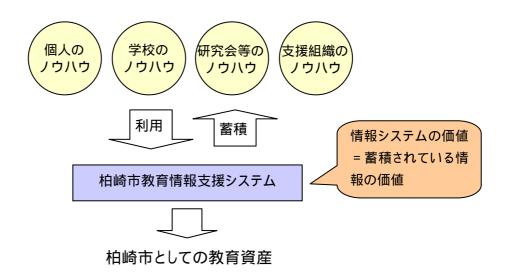
合併に伴うアカウントの変更について

5/1 付けで高柳町・西山町と柏崎市とが合併することに伴い、支援システムの先生用のアカウントを変更させていただきます。5/1 以降、従来の先生用アカウントではログインできなくなりますので、お手数をおかけしますがよろしくお願いします。なお、児童生徒用のアカウントについては変更ありません。

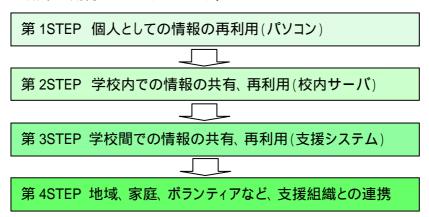
以前に柏崎市の小中学校に勤務されていた先生など、柏崎市外から教育情報支援システムにアクセスされており、引き続き先生用のアカウントの利用を希望される方は、お手数ですが情報教育コーディネーター宛に電子メールにてお問い合わせ下さい。

柏崎市教育情報支援システムの概要(新たに柏崎市の小中学校に着任された方へ) 支援システムの目指すもの

一般的に、情報処理システム(コンピュータと言いかえても良いが)の利用価値は、情報の蓄積・共有とそれらの効果的な利用にあります。情報やノウハウ、そしてそれらを生み出す活動(=仕事)はその時だけの一時的なものではなく、蓄積・共有して再利用することでよりよい仕事へとつながっていくものです。柏崎市における広域行政ネットワーク(SWL)の整備はまさにこのような考え方を、より大きな規模で行っていこうとするものです。



教育情報支援システムも、教育の分野においてこうした情報の共有・再利用を支援することを目指しているものであり、教育に携わる方々に積極的に情報を蓄積・共有・利用して頂いてこそ効果を発揮します。まずは、各々の教職員が自分の生み出す情報・ノウハウを、再利用を前提に整理することからスタートし、学校内での共有、学校間での共有へとステップアップし、地域、家庭、ボランティア組織との連携につながっていくことで大きな効果が期待できると思われます。



支援システムの機能

トップページは PC 教室や教務室におけるインターネット利用の入り口(ポータル)として、

- ・よ〈利用する検索サイト、おすすめのサイト、市内の各小中学校のホームページへのリンク
- ・セキュリティ関連情報、教育委員会からの情報、支援システム関連の最新情報

などを提供しています。おすすめのサイトについては、先生方からのご要望があればすぐに登録させていただきますので、授業で子供たちによく利用させるサイトなどがありましたらご連絡ください。PC 教室の各 PC のインターネットエクスプローラの開始ページとなっていますので、一台ずつお気に入りに登録することなく、ワンクリックでアクセスさせることができるようになります。

トップページからそれぞれのアカウント(ユーザーID、パスワード)でログインをすると、与えられた権限に沿ったメニューが表示されます。

- ・リンク、教材、素材、視聴覚教材の各データベース(先生用アカウントで登録や編集が可能です)
- ・会議室(先生用、児童生徒用などが用意されています。授業や他校との交流などでご利用下さい)
- ・講習会のスケジュールとテキスト(講習会で使用する教材も掲載しています)
- ·共有スペースとしてのフォルダ(インターネットに接続できればどこからでもアクセスできます)

安全性の面から個人情報を含むような非公開情報は登録しないでください

などが利用できます。